

直面している旧市街地の課題を、積極的に議会で質問



9月議会で質問する大川議員

■大川陽一(太田市議会議員) 現在の役職：総務企画常任委員会委員長・廃棄物処理施設整備調査特別委員会委員
議会改革調査研究会委員・太田市社会福祉協議会評議員・太田市土地開発公社理事・太田市都市計画審議会委員

整備の進められている
太田駅周辺について

決算特別委員会

大川委員／太田駅周辺土地区画整理事業の事業進捗率について伺います。

高田課長／事業進捗率は平成23年2月末現在16.37%です。

大川委員／平成20年に質問した時は14.7%でした。スローナン進捗状況ですが、少しずつ推進していることは地元議員として感謝しています。

そこで、同事業の平成22年度の主たる工事名と工事発注件数を教えていただきたい。

高田課長／東本町飯田線道路改良工事が1900万円絡まり、その他31本で計32本です。

大川委員／駅北口広場へのアクセス道路ができたことで利便性が良くなりました。又、東武鉄道所有の旧変電所が解体され、南北の見通しが良くなつた。できれば整備した道路と、旧変電所跡地を挟んで通っている旧大勝館脇の道とが、人や



鉄道高架南側から、取り壊された旧変電所方面を見たところ

自転車の通行が可能になれば大変ありがたいと地元からの要望もありますが、早期対応の可能性はありますか。

高田課長／今年中に東武鉄道と協議を進めていき、地域住民の利便性を図っていきたい。

伴場部長／高架北の道路については、西に向かって駅ロータリーまで歩道は完成されています。旧大勝館の方へ抜けていく道については東武鉄道と協議しながら進めていきます。今後、新島町の九合85号線までの道路整備を計画しています。(車の渋滞回避というか、交通の流れを潤滑にしていきたいと考えています。

(その後、東武鉄道より了解が得られたとのことです)

東本町の浸水対策について

大川委員／先日のゲリラ豪雨では、午後2時から3時までの一時間雨量が40mmになり、東本町地内でも四件の床下浸水がありました。そこで浸水対策調整池工事について伺います。

木暮課長／前橋・館林線北、富士

重工業の西側エリア、トータル20haほどを対象範囲として研究を重ね

潤滑にしていきたいと考えています。(その後、東武鉄道より了解が得られたとのことです)

大川委員／雨水に対しては、各所でゲリラ豪雨の影響もあり、ご苦労され、本当に大変だと思います。最後に部長のご所見を伺います。

伴場部長／担当課長から説明があつたように、当初の計画と今発注したものとは構造自体も変わってきます。今回施行しようとするものは相当量の容量が見込まれます。そういった中で、今委員が言つた、富士重工の西側、県道の北側、あの一角がどうしても溜まりやすい場所という認識を我々も持っています。その部分については、矢島用水の先の下水処理が解消される

ことにより、今後流れが微増なりとも良くなっていくと考えます。また大きな変動があるようならその時点できちんに検討していきたく思いますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

木暮課長／太田行政センター東別館東側に貯水槽を埋め込みます。

600噸のパイプが南に流れいく状況のなかで、あふれ出るところはカトリック教会の北側くらいと言わっているので、そちらにいく水の度合いが、一時間くらいの間貯水池に入ることによって遅れるのではないかという考え方で今回計画しました。

太田病院跡地をどう考えるか

イクメンシンポジウム「本音話そうかい・聞こうかい」に、
(主催:太田に男女共同参画社会をつくる会 パートナーズ)
大川議員もシンポジストとして参加!



イケメンならぬイケメンをシンポジストにした討論会が10月1日、太田市学習センター第一研修室にて開かれた。

イケメンとは“育児を積極的に母親と分担する”パパのこと。シンポジスト4人のうち3人は只今育児真っ盛りの、地元企業などに勤める若いパパ。そして、もう一人は3人の元イケメンパパであり、3人のグランパである大川陽一議員。

共愛学園前橋国際大学教授の大森昭生さんがコーディネーターになり、それぞれの育児体験を紹介。若いパパ

の奮闘振りに思わず笑ってしまう場面もあり、なごやかな雰囲気のもと、質疑なども盛んに交わされ、あらためて、もっとみんなで育児を支える必要性などが話し合われた。

元イケメンの大川議員は47歳の時に奥様を亡くされ、その後の苦労と奮闘に充ちた子育てを振り返りながら、「父子家庭にも明るい兆しがもたらされる社会になれば」と心情を吐露。おかげさまで料理はいろいろレパートリーも広いとか――。

市長／四ヶ所の市営住宅や駅前

整備、又群馬大学を誘致するなど、

市有地に関しては特段の力を入れ

を伺います。

大川委員／総合太田病院跡地は

大変広く、又、同地域は市内でも

高齢化が進んでいる地区です。若

者が住みやすい町づくりなどの整

備が必要だと思いますが市長の所見

を伺います。

市長／四ヶ所の市営住宅や駅前

整備、又群馬大学を誘致するなど、

市有地に関しては特段の力を入れ

をいたしました。

大川委員／跡地周辺には食料店

などがないことから、八幡町では住

る人が多く

います。

大川委員／跡地周辺には食料店

</